



(東証1部:2681)

2018年2月

# 2018年3月期第3四半期決算説明資料

#### 豊かで 楽しい 日常の暮らしを 提供します





















# 目次

**決算概要** P.2

トピックス P.12

Appendix P.17



## 2018年3月期第3四半期 業績概要

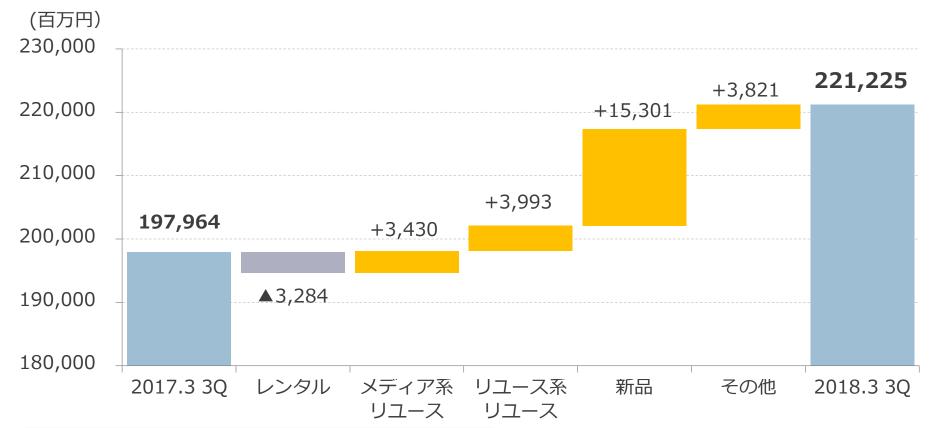
■ レンタル売上は軟調傾向が変わらず減少したが、新品ゲーム機器関連やリユース商材がレンタル売上の減少を補えたことにより売上高は2,212億円(前期比111.8%)と過去最高となりました。また、備品消耗品費等の販管費を抑えた結果、営業利益は前期比185.0%となりました。

	2017/3 3Q		2018/3 3Q		増減		2018/3	
(百万円)	実績	(売上比)	実績	(売上比)	· )	(前期比)	通期予想	(進捗率)
売上高	197,964		221,225		+23,260	111.7%	285,000	77.6%
売上総利益	84,479	42.7%	90,231	40.8%	+5,752	106.8%	117,700	76.7%
販管費	77,461	39.1%	77,247	34.9%	▲214	99.7%	104,700	73.8%
営業利益	7,017	3.5%	12,984	5.9%	+5,967	185.0%	13,000	99.9%
経常利益	7,499	3.8%	13,619	6.2%	6,119	181.6%	13,500	100.9%
当期純利益	4,125	2.1%	7,916	3.6%	3,790	191.9%	7,000	113.1%



#### 2018年3月期第3四半期 売上高前年同期比増減

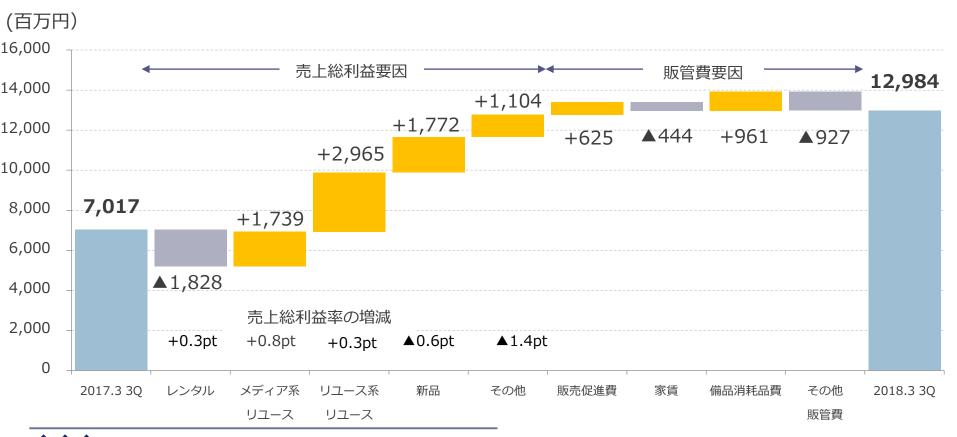
- レンタル売上は継続的な縮小により、32.8億円の減少(前期比94.1% )。
- 中古携帯の販売が引き続き堅調に推移するとともに、中古ゲームの売上も堅調 に推移しメディア系リユース商材売上が34.3億円の増加(前期比110.7 %)。
- リユース系リユース商材売上は新規出店による増加に加え、衣料・服飾商材が 好調な推移となり39.9億円の増加(前期比113.4 %)。
- 任天堂スイッチをはじめとするゲーム本体・周辺機器などが売上を牽引し、 新品商材売上が153億円の増加(前期比126.6 %)。



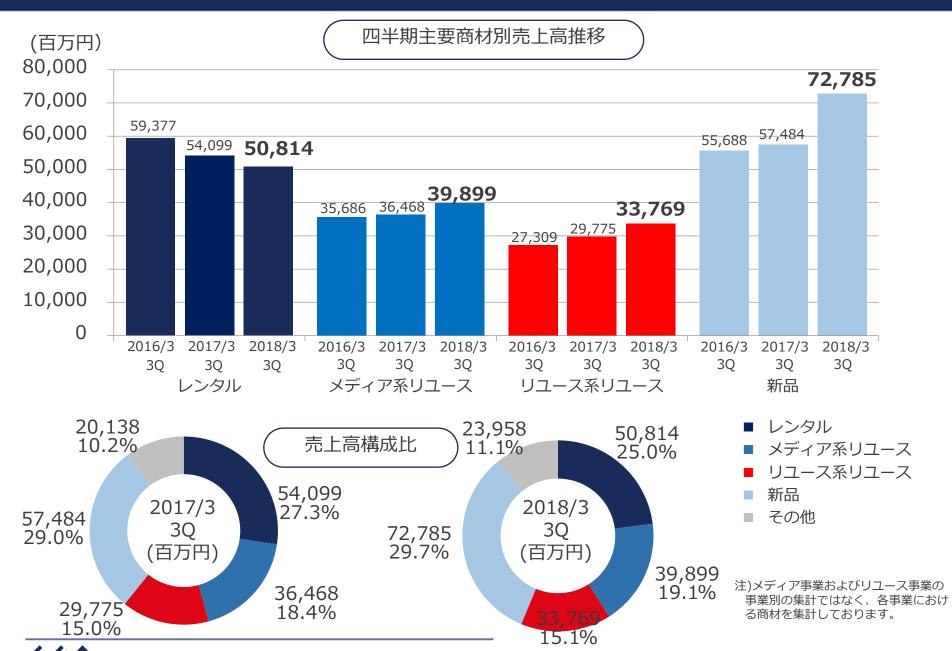


#### 2018年3月期第3四半期 営業利益前年同期比増減

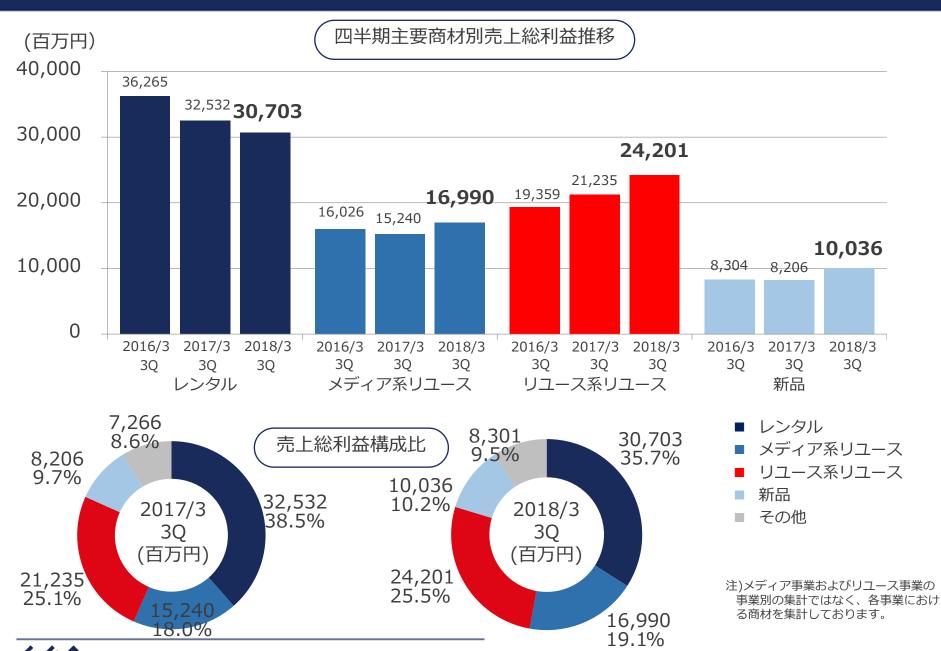
- レンタル売上の減少により売上総利益が18.2億円の減少。
- リユース商材(メディア系およびリユース系)の売上増加および売上総利益 率ポイントの増加により売上総利益が47億円の増加。
- 新品の売上総利益率が0.6ポイント減少したがゲーム関連売上の増加に伴い売上総利益が17.7億円の増加。
- 販売促進費や備品消耗品費などの継続的な削減により販売管理費が前期並みの推移(前期比99.7%)。



## 2018年3月期第3四半期 商材別売上高



### 2018年3月期第3四半期 商材別売上総利益



### 2018年3月期第3四半期 販管費の内訳

■ 店舗増加に伴う地代家賃(前期比102.9%)、人件費(前期比102.1%)および修繕費(前期比156.6%)が増加しましたが、販売費や店舗の備品消耗品等経費の見直しにより販売管理費は2.1億円の減少(前期比99.7%)。

	2017/3 3Q		2018/3 3Q			(百万円)
	実績	売上比	実績	売上比	前期差	前期比
広告宣伝費	2,088	1.1%	1,924	0.9%	<b>▲</b> 164	92.1%
販売促進費	1,122	0.6%	496	0.2%	<b>▲</b> 625	44.3%
販売費計	6,943	3.5%	6,790	3.1%	<b>▲</b> 152	97.8%
人件費計	37,594	19.0%	38,391	17.4%	+797	102.1%
水道光熱費	3,689	1.9%	3,354	1.5%	▲334	90.9%
地代家賃	15,559	7.9%	16,003	7.2%	+444	102.9%
減価償却費	3,328	1.7%	2,927	1.3%	<b>▲</b> 401	87.9%
備品消耗品費	2,147	1.1%	1,185	0.5%	▲961	55.2%
修繕費	792	0.4%	1,241	0.6%	+448	156.6%
その他諸経費計	32,924	16.6%	32,065	14.5%	▲858	97.4%
販管費計	77,461	39.1%	77,247	34.9%	▲214	99.7%



#### 2018年3月期通期見通しについて

■任天堂スイッチ関連商品の売上貢献が年末にも寄与し、堅調に推移しておりますが、レンタルの軟調が継続する見通しとしており、平成29年10月27日発表の通期業績予想を据え置きます。

	2017/3		2018/3	売上比	前期差	前期比	2018 30	_
(百万円)	実績	(売上比)	予想 	7ti_LLU	אייאנינו	חדווצהו	実績	進捗率
売上高	268,079		285,000		+16,920	106.3%	221,225	77.6%
売上総利益	111,996	41.8%	117,700	41.3%	+5,703	105.1%	90,231	76.7%
販管費	103,334	38.5%	104,700	36.7%	+1,365	101.3%	77,247	73.8%
営業利益	8,662	3.2%	13,000	4.6%	+4,337	150.1%	12,984	99.9%
経常利益	9,040	3.4%	13,500	4.7%	+4,459	149.3%	13,619	100.9%
当期純利益	4,223	1.6%	7,000	2.5%	+2,776	165.8%	7,916	113.1%



## 2018年3月期第3四半期 店舗数の状況

# 直営店舗1,607店 総店舗1,842店

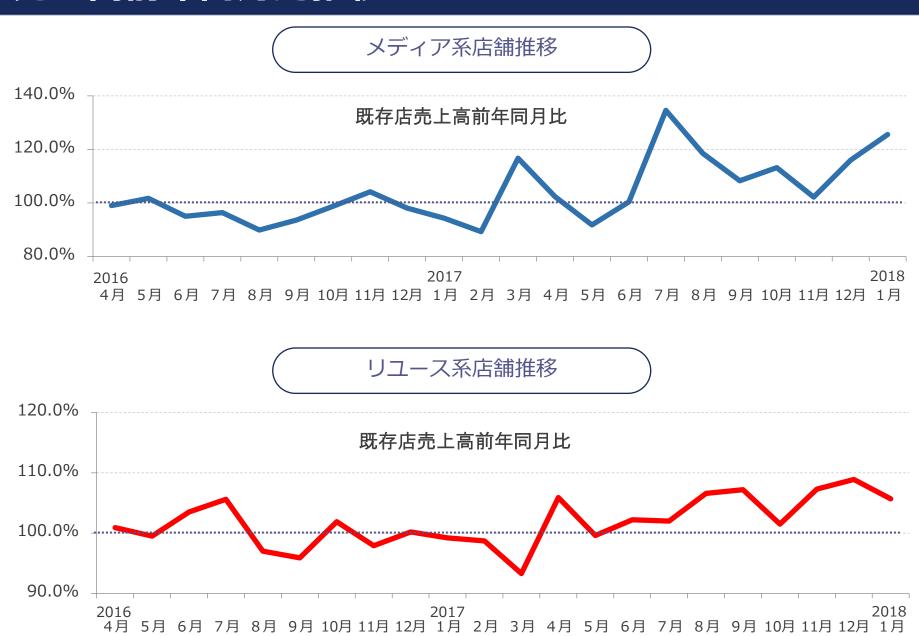
()内は、前連結会計年度末との増減数 2017年12月末現在

	出店	実績	直営店舗数	総店舗数	
	上期 第3四半期			(代理店・FC店含む)	
HYPER MEDIA SHOP	8店舗	14店舗	1,038 (▲8)	1,224 (+1)	
27	19店舗	10店舗	530× (+24)	579* (+24)	
<b>⋘</b> mobile	1店舗	1店舗	17 (+1)	17 (+1)	
あはたの ウェアハウス	0店舗	0店舗	10 (▲1)	10 (▲1)	
その他	11店舗	1店舗	12 (+12)	12 (+12)	

※ スーパーセカンドストリート・買取専門店等を含む



### 売上高前年同月比推移







## トピックス メディア事業



■ 中古ゲームソフトを日替わりで特化 販売「ゲオスーパーSALE」を実施

2017年11月23日(木)より26日(日)まで、全国のゲオショップおよびゲオモバイル約1,300店舗で、中古ゲームソフト2タイトルずつの日替わり特価販売や、中古ゲーム機器本体と中古ゲームソフトの同時購入で3,000円値引き、中古スマホ・タブレット最大30%オフなど、さまざまな施策を揃えた「ゲオスーパーSALE」を実施しました。



■ ゲームソフト強化店舗や若年層女性 に向けた店舗など様々な形態を展開

ゲオ随一の中古ゲームソフト強化店となる「ゲオ名古屋大須店」(2017年12月9日オープン)やゲーム好きの若年層女性向けに、乙女ゲームの品揃えを強化した「ゲオ静岡東急スクエア店」(2017年12月16日オープン)などをオープンしました。

地域に合った店舗展開をすることにより様々な 顧客に向けたサービスを提供していきます。





#### トピックス リユース事業



■ オンライン取扱商品を希望の店舗で 品定めできる「セカンドストリート お取り寄せサービス」を開始

全国のリユースショップ約500店舗で2017年 10月より、「セカンドストリートお取り寄せ サービス」を開始しました。

「セカンドストリートお取り寄せサービス」は、セカンドストリートオンラインストア (WEB取引)で取り扱っている衣料品・服飾品を希望する実店舗に取り寄せ、実際に試着することが可能なサービスです。

■ セカンドストリート初の駅構内型店 舗(買取専門店)をオープン

2017年11月27日にオープンした「セカンドストリートJR吉塚駅買取専門店」は、セカンドストリート初の駅構内型店舗で、買取専門店としては4店舗目の出店です。

営業時間は8:00から20:00までと、駅の乗降客に合わせて、開店時間を他のセカンドストリートより早める新たな試みを導入しており、通勤する会社員や学生の利用促進を図ります。









#### トピックス モバイル



#### ■ EC販売の強化

2015年12月に楽天やyahooなどのモールを通じて中古携帯端末の販売を開始し、2016年12月12日には、中古携帯端末をより手軽に購入したいというユーザーの要望に対応するために、通販サイト「ゲオモバイルオンライン」を開設しており、12月末時点でEC販売シェアが中古モバイル全体売上の16.2%となりました。今後も「ゲオモバイルオンライン」を中心にECの拡充を図り、2018年3月までに、EC販



■ 格安SIM「OCN モバイル ONE」 即日開通拠点が100店舗を突破

売シェア20%の実現を目指しています。

2015年4月から取扱いを開始したNTTコミュニケーションズ株式会社の格安SIM「OCNモバイルONE」の即日開通実施拠点が100店舗を突破しました。

リアル店舗で即日開通を行う店舗数としては、 ゲオが国内最多で、2017年12月末時点で115店 舗まで拡大しました。



#### トピックス オンラインサービス

■ ゲオ公式のインターネット通販(ECサイト)「GEO-MART」オープン

2017年12月13日にゲオのポータルサイト「GEO Online」をリニューアルし、公式インターネット通販(EC)サイト「GEO-MART(ゲオマート)」をオープンしました。
同サイト開設から1週間(12月13日~19日)の高上が、当初の月間高上日標の96%まで

同サイト開設から1週間(12月13日~19日)の売上が、当初の月間売上目標の96%まで伸長しました。

ゲオマートのグランドオープンは2018年3月頃を予定しており、CD、DVD、家電なども取り扱う予定です。また、ライフスタイルの多様化による「自宅以外で商品を受け取りたい」というニーズに対応し、ゲオショップ店頭での商品受け取りや、ゲオオリジナル特典付き商品の予約販売も行っていきます。











GEO-MARTトップページ





# 2018年3月期第3四半期 貸借対照表

(百万円)	2017年 3月31日	2017年 12月31日	当期増減
流動資産	76,081	87,375	+11,294
うち 現金及び預金	34,087	37,772	+3,684
うち 商品	25,773	32,219	+6,445
固定資産	54,687	53,276	▲1,410
有形固定資産	31,097	29,284	▲1,812
無形固定資産	2,049	2,076	+26
投資その他資産	21,539	21,916	+376
資産合計	130,768	140,652	+9,884
流動負債	33,980	39,261	+5,281
うち 買掛金	16,322	18,948	+2,625
うち 1年内返済予定 の長期借入金	6,072	5,756	▲316
固定負債	29,076	27,983	<b>▲</b> 1,092
うち 長期借入金	20,437	19,049	▲1,387
負債合計	63,056	67,245	+4,189
純資産合計	67,711	73,406	+5,695
負債純資産合計	130,768	140,652	+9,884



# 2018年3月期第3四半期 損益計算書

	2017/3				2018/3	2018/3			
(百万円)	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績		
売上高	60,748	62,159	75,057	70,114	61,407	74,735	85,082		
(前年同期比)	101.9%	95.8%	101.7%	100.8%	101.1%	120.2%	113.4%		
売上総利益	27,339	27,761	29,378	27,517	27,848	30,486	31,897		
(前年同期比)	98.6%	95.3%	96.3%	95.6%	101.9%	109.8%	108.6%		
(売上総利益率)	45.0%	44.7%	39.1%	39.2%	45.4%	40.8%	37.5%		
販管費	24,966	25,993	26,502	25,872	24,811	26,059	26,375		
(前年同期比)	104.5%	104.6%	106.8%	99.5%	99.4%	100.3%	99.5%		
営業利益	2,372	1,768	2,876	1,644	3,036	4,426	5,521		
(前年同期比)	61.9%	41.4%	50.6%	59.5%	128.0%	250.3%	192.0%		



# 2018年3月期第3四半期 商材別売上高

	2017/3	2017/3				2018/3			
(百万円)	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績		
売上高	60,748	62,159	75,057	70,114	61,407	74,735	85,082		
レンタル	17,809	18,510	17,778	17,151	16,459	17,623	16,732		
メディア系 リユース	11,676	12,245	12,546	13,108	12,317	13,696	13,885		
リユース系 リユース	9,241	8,786	11,747	9,845	10,414	10,124	13,230		
新品	15,430	15,880	26,173	23,935	15,493	24,924	32,368		
その他	6,592	6,738	6,813	6,075	6,725	8,368	8,867		

注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



# 2018年3月期第3四半期 商材別売上総利益

	2017/3				2018/3		
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
	実績						
<b>売上総利益</b>	<b>27,339</b>	<b>27,761</b>	<b>29,378</b>	<b>27,517</b>	<b>27,848</b>	<b>30,486</b>	<b>31,897</b>
(売上総利益率)	45.0%	44.7%	39.1%	39.2%	45.4%	40.8%	37.5%
レンタル	10,837	11,448	10,247	10,160	9,802	11,018	9,882
	60.8%	61.8%	57.6%	59.2%	59.6%	62.5%	59.1%
メディア系	4,963	5,204	5,082	5,295	5,323	5,847	5,819
リユース	42.5%	42.5%	40.5%	40.4%	43.2%	42.7%	41.9%
リユース系	6,765	6,218	8,252	6,915	7,640	7,217	9,344
リユース	73.2%	70.8%	70.2%	70.2%	73.4%	71.3%	70.6%
新品	2,372	2,388	3,502	3,267	2,443	3,507	4,085
	15.4%	15.0%	13.4%	13.7%	15.8%	14.1%	12.6%
その他	2,402	2,503	2,295	1,880	2,640	2,897	2,767
	36.4%	37.1%	33.7%	30.9%	39.3%	34.6%	31.2%

注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



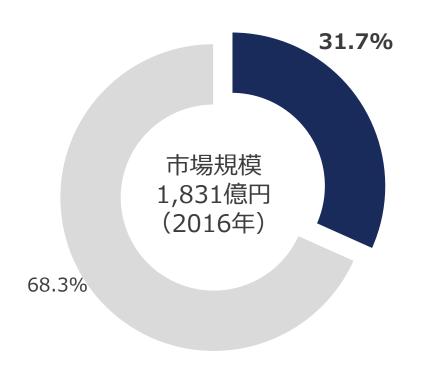
## 当社の市場シェア(メディア事業)





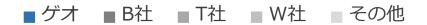
■ゲオ

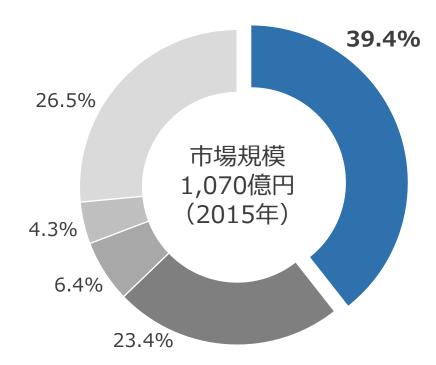
■ その他



参照:デジタルコンテンツ白書2017

#### リユース(メディア・ゲーム) 市場シェア



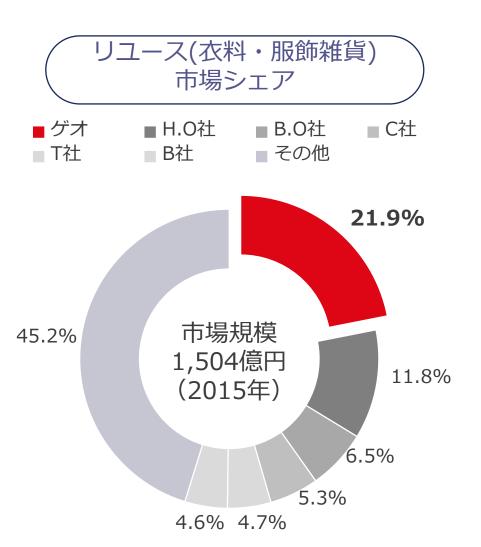


リサイクル通信発行「中古市場データブック2017」



## 当社の市場シェア(リユース事業)







リサイクル通信発行「中古市場データブック2017」



#### 将来の見通しに関する記述についての注意

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上客観的には不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。

#### お問い合わせ先

愛知県名古屋市中区富士見町8番8号 OMCビル5F 株式会社ゲオホールディングス 経営企画部 Tel.052-350-5711 Fax.052-350-5701

